

小学生向けワークショップ

初めての日本舞踊 参加者募集!!



日本舞踊界のオールスター“弧の会”から学び、一緒に踊れる晴れ舞台！着物に足袋に舞扇。日舞の楽しさと奥深さに触れる2日間！このワークショップ参加者の方には、3月10日(日) オーバード・ホール 中ホールでの「弧の会×若獅子会」公演にて、弧の会メンバーと一緒に日舞パフォーマンスを披露していただきます。はじめての日本舞踊に挑戦し、新しい中ホールで舞台デビューしませんか？踊った後は、客席で鑑賞いただけます。

講師：日本舞踊家集団 弧の会メンバー

日時：2024年3月9日(土) 14:00～2時間程度(受付13:30～13:50)

3月10日(日) 11:00集合～本編開演前にステージにて発表～公演終了まで

会場：オーバード・ホール 中ホール

対象：富山県内在住の小学1～6年生(日本舞踊未経験・初心者大歓迎!)

※保護者の許可を得てからお申し込みください。

募集期間：2024年1月22日(月)～

定員：10名 先着順(定員に達し次第締め切ります)

受講料：無料(出演後は本公演をそのままご覧いただけます)

※ご家族、保護者用の本公演チケットを2枚まで受講者の隣席にてご用意いたします(有料)

持ち物：肌着(Vネック)、短パン、白足袋or白靴下、スリッパ(サンダル・草履など)、汗拭きタオル、飲み物など

申込方法：オーバード・ホールHP「弧の会×若獅子会」募集ページからお申し込みください。 →



チケット(全席指定・税込)

一般 4,000円 U-25 1,000円※

※未就学児入場不可。※U-25：鑑賞時25歳以下対象。公演当日の空席よりお席をご用意します。開演の1時間前よりU-25受付にて鑑賞者ご本人の年齢がわかる身分証明書をご提示の上、座席指定券とお引き換えください。※車椅子席は事前予約が必要です。ご希望の方は、事前に車椅子チケットのご購入をお願いいたします。※U-25および車椅子チケットはアスネットカウンターのみ取り扱います。※営利目的のチケットの転売は固くお断りします。※公演の中止、延期を除き、ご購入済みのチケットの変更、キャンセル等はお受けできません。

チケット発売日

アスネット会員先行発売日：12月9日(土)のみ

一般発売日：12月17日(日)より

プレイガイド

- アスネットカウンター(オーバード・ホール 大ホール1階)
TEL. 076-445-5511
営業時間 / 10:00～18:00
定休日 / 月曜(月曜日が祝日の場合、翌平日休み)、年末年始
- アスネットオンラインチケット(24時間予約可能)
<https://www.aubade.or.jp>
- チケットぴあ t.pia.jp
(Pコード：523-218)
- ローソンチケット l-tike.com
(Lコード：54657)

オーバード・ホール 中ホール 開館記念



日本舞踊家集団

邦楽囃子方集団

2024.3月10日(日)

14:00開演(13:30開場)

オーバード・ホール 中ホール

日本舞踊家集団

邦楽囃子方集団

弧の会×若獅子会

2024.3月10日(日) 14:00開演(13:30開場)
公演時間 約2時間

オーバード・ホール 中ホール

主催：(公財)富山市民文化事業団、富山市 制作協力：古典空間 共催：北日本新聞社、チューリップテレビ、FMとやま

[アクセス]

オーバード・ホール 中ホール

富山市牛島町9-17(富山駅北口より徒歩3分)

※オーバード・ホールには駐車場がありません。お車で来館の際は、お近くの有料駐車場をご利用ください。公共交通機関のご利用をおすすめします。



[お問合せ]

(公財)富山市民文化事業団 総務企画課

〒930-0858 富山市牛島町9-28

TEL.076-445-5610(平日8:30～17:15)

<https://www.aubade.or.jp>

Q オーバード・ホール



ニッポンのパーカッションを鳴り響かせる!

若獅子会

WAKAZISHIKAI

身体で弧を描き、舞い踊る!

弧の会 KO NO KAI



トラディショナル・アーツの未来進行形

難しい!? 敷居が高い!?...などの先入観から、つい縁遠くなってしまいがちな日本舞踊や邦楽をはじめとする伝統芸能。そんなイメージを覆そうと、「伝承・普及・創造」をコンセプトに流派を超えて集結した「日本舞踊」と「邦楽囃子」の表現者たち。

伝統の価値と表現技術を尊重しながらも展開する“身体表現と音のコラボレーション”は、
今を生きる人々の想像力を刺激し、明日を生きるエネルギーを注入します!
そして彼らの全力パフォーマンスは、
〈オーバード・ホール 中ホール〉を未来へ繋ぎ、その繁栄と発展を寿ぎます!

演目:「若獅子」、「酒餅合戦」、「鷹と獅子」、「火牛」

わかじし
「若獅子」

五穀豊穡、国土安穩、疫病退散などを祈りつつ舞われる、能の『三番叟』をモチーフに邦楽囃子方集団・若獅子会の創作曲に振付した作品です。昨今のコロナ禍を乗り越えた明るい未来を願い、荘厳かつ賑々しく舞初めます。

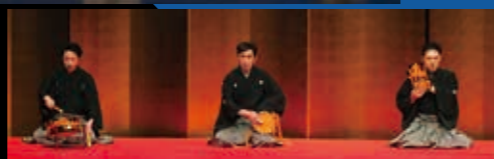


弧の会
さかもちがっせん
「酒餅合戦」

酒、餅、大根が互いの自慢話で争うというコミカルな演目。素踊りならではの手法で様々な情景や物語を表現します。義太夫・常磐津・長唄の三方掛け合いによる音楽と言葉を背景に、舞踊表現の可能性を見据えた作品です。

若獅子会
囃子組曲
たか
「鷹と獅子」

能楽囃子と後に生まれた歌舞伎囃子を奔放に組み合わせて描く「鷹」の勇姿。一方、能楽の四拍子(太鼓・大鼓・小鼓・笛)で表現する想像上の聖獣「獅子」の荒々しい力感と優美さ。人間国宝・故堅田喜三久師による数々の伝統的な手法を用いた構成曲です。



創作囃子曲
かぎゅう
「火牛」

富山県が誇る独自の五箇山文化は、平安時代末期、源平合戦で敗れた平家の落武者が、逃れて住み着いたことから始まると言われます。総大将・平維盛率いる大軍は倶利伽羅山中に本陣を敷き、源義仲軍を待ち構えます。一方、義仲は味方の軍を七手に分けて好機を伺います。夜半、角に燃え盛る松明を付けた数百頭もの牛と共に背後から一気に平家の陣に突入。世に言う木曾義仲の「火牛の計」であり、この戦いを期に平家は一気に滅亡に向かいます。若獅子会は現代的な手法と古典の手組を織り交ぜて囃子のみで表現、弧の会が伝統的な身体表現をベースに迫力とスピード感を加味してダイナミックに振付しました。2021年、オーバード・ホール 大ホールで初演され大好評を得た創作舞踊「火牛」を、装いも新たに力強く披露します!



©仲間勇太

日本舞踊のすばらしさを広く伝えるべく
流派を超えて集まった日本舞踊家たち

こ かい
弧の会

日本舞踊家集団

【日本舞踊家集団 弧の会】



泉 徳保 市山松扇 猿若清三郎 西川扇衛仁 西川大樹 花柳榮輔



花柳寿美蔵 藤間勸護 藤間章吾 藤間仁風 若柳吉優 若柳里次朗

日本を代表する身体表現の一つであり、諸芸能に大きな影響を与えと共に、歌舞伎とも深い関係を持つ「日本舞踊」。2023年7月、国の重要無形文化財として指定を受ける。その日本舞踊を未来に繋げようと、普及と新たな創造の可能性に挑む、第一線で活躍中の男性舞踊家たちが流派を超えて結集したユニット。1998年に結成。紋付・袴のみの「素踊り」を基本コンセプトに、わかり易く迫力に満ちた新作舞踊を次々と発表。なかでも2000年度初演『御柱祭』は、日本舞踊の新作としては異例の80回に迫る再演を全国各地で重ね、大反響を呼んでいる。また若い世代に向けたワークショップなども積極的に展開中。伝統芸能の世界で今熱い注目を浴びる日本舞踊家集団である。2000年度 舞踊批評家協会新人賞、2008年度 文化庁芸術祭賞優秀賞を受賞。



邦楽囃子の新しい形を発信するべく
若手邦楽囃子方が流派を超えて集結

わかじし かい
若獅子会

邦楽囃子方集団

【邦楽囃子方集団若獅子会】



堅田喜三郎 藤舎呂風 福原貴三郎 福原 鶴之助 福原百貴 福原百之助



望月左太寿郎 望月正浩 藤倉武史(助演)

芝居や日本舞踊、長唄をはじめとする数々の三味線音楽を、太鼓・大鼓・小鼓・笛ほかさまざまな楽器を用いて賑やかに囃し立てる役割を担う邦楽囃子。その一線で活躍する同世代の邦楽囃子方が〈伝承・普及・創造〉を旨に、流派を超えて2006年に結成。同年、第一回 若獅子会公演を中央区立日本橋公会堂(日本橋劇場)にて開催以後ほぼ毎年自主公演を重ねる。創作囃子曲を収録したCDをリリース、日本舞踊家集団「弧の会」とコラボレーション、文化庁・文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演事業)をはじめとする学校での公演等、囃子方演奏家が主体となり邦楽囃子の新しい可能性を追求している。2016年、オリジナル楽曲『若獅子I』が、邦楽の伝統を踏まえた優秀な創作作品に贈られる「中島勝祐創作賞」を受賞。2018年、(公財)日本文化芸術財団より「創造する伝統賞」を受賞。

新しい風を共有する時間と空間